

公開研究発表会には沢山の教育関係者、保護者の皆様にご来校頂きありがとうございました。研究発表に関するアンケートの結果をお知らせ致します。

公開研究発表会 アンケート結果より



1 各クラスの授業について

「子どもたちがまじめに取り組んでいた。」「大切にしていないもの、大切にしているものを子どもながらに考えている姿がよかった。」「身近にある話だったので、子どもにもわかりやすかった。」「ものを大切にするとところから、お金の大切さやありがたさがわかってくる。」「身近にあるものから、いいところも問題点も見つけ、自分たちにできることを考えている。」など、子どもたちが日常生活を振り返り、ひと・もの・こととのつながりを自分のこととして考えている様子を授業から見ていただくことができたと思います。

2 講演会について

すべての方が「とてもよかった」「よかった」と感じていただきました。子どもたちにもわかりやすい話で、日々の生活を大切に、また見直す機会となったなどの感想をいただき、講演会の内容が子どもたちにも保護者の皆さんにも金銭教育への理解を深めていただくものであったと考えられます。

3 全体を通して

金融教育については、これまでよくわからなかった、あるいはどう教えていいかわからなかった方が多かったようです。しかし、今回の公開授業や講演会を通して、金融教育への理解が深まったという方が大勢いました。本校で実践している金銭教育について、保護者の皆さんに理解をしていただけたことは、学校にとっても大きな成果です。今後、家庭の皆さんとの連携を図りながら、お金やものの大切さや重要さを理解させること、お金やものを計画的に使うようにすること、さらには、子どもたちの将来へつながる働く意欲や職業選択などについて、よりよい実践をおこなっていくことをめざしていきたいと思えます。

